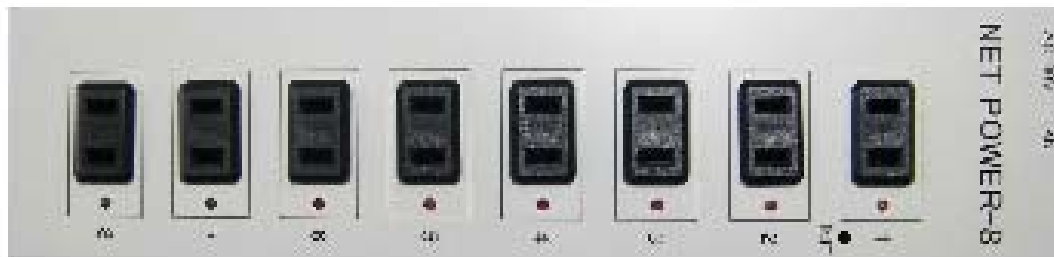
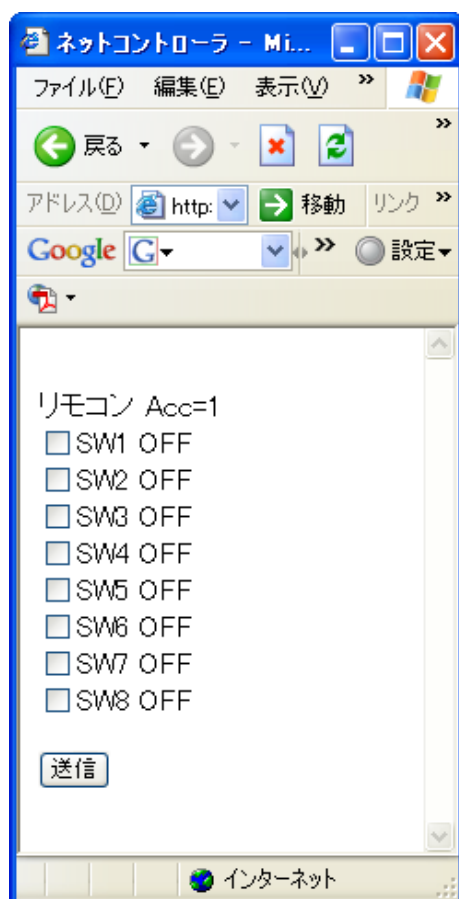
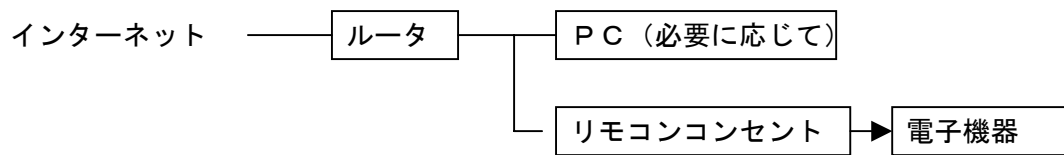
ネットＡＣリモコン
マニュアル

第１版

ネットリモコン概要

イーサネットからリモートコントロールできるＡＣコンセントです。
内部にＷＥＢサーバ機能を持ちＰＣ／携帯電話からでもＡＣ機器を制御できます。

コンセント本体

８つのＡＣコンセントをＴＣＰ／ＩＰのネットワークでブラウザからコントロールすることができます。

付属品
１．本体
２．取扱説明書　（このマニュアル）

構成

注）

インターネットから内部をリモートコントロールするにはルータで必要なポートを開けておく必要があります。

接続にはパスワードによる制限がありますが、１００％セキュリティ上安全なものではありません。

ネットカフェなどからのアクセスはあまり望ましいものではありません。

ネット対応（I モード等）携帯電話からのアクセスはパスワードが漏れなければ比較的安全です。

初期設定

出荷時には機器のＩＰアドレスは

１９２．１６８．０．２５４となっています。

この値は自分のネットワークに合わせて自由に変更することが出来ます。

工場出荷状態に初期化するにはケース上のＩＮＩＴ穴に爪楊枝を入れてクリック音を確認した状態で（押しっぱなし状態で）電源コンセントを入れてください。

スイッチまでの距離は２cmほどありますのでまっすぐ爪楊枝を押し込んでクリック感を確認してください。

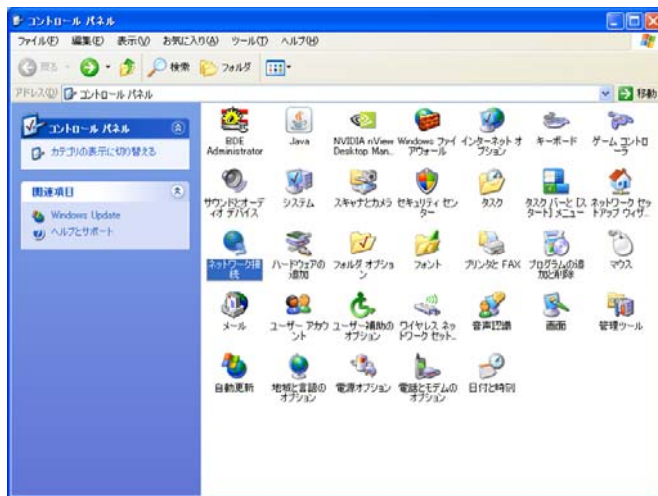
一度設定した値は内部のメモリに記憶されて次に設定するまでその値を保ちます。

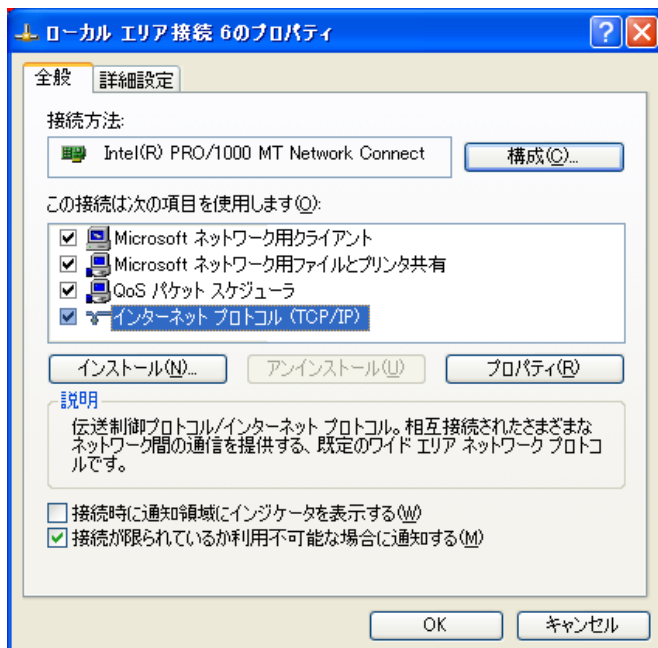
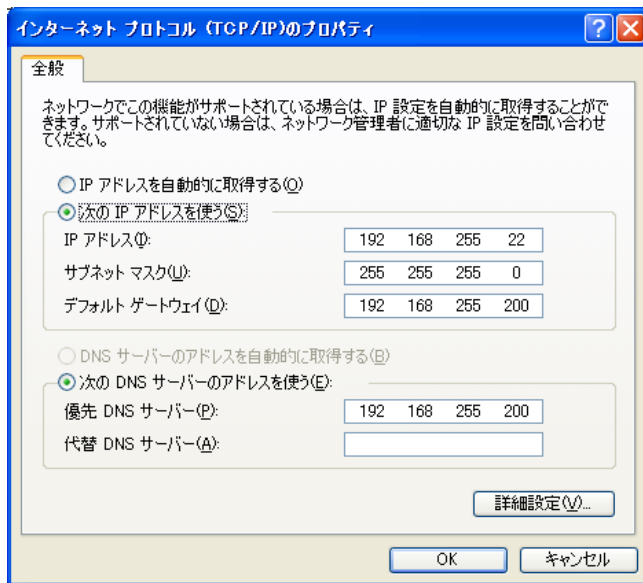
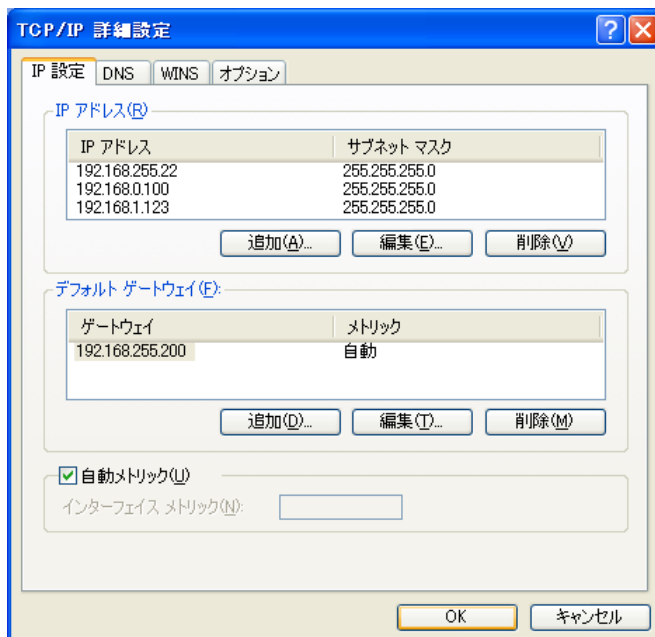
設定の変更

自分のネットワークのアドレスが１９２．１６８．０．Ｘでない場合にはアドレスを変更しないと接続できません。

この場合にはWindowsマシンのアドレスを一度１９２．１６８．２５５．０．１に変更してネットリモコンを設定しなおす必要があります。

Ｗｉｎｄｏｗｓ－ＸＰであればＰＣネットワークアドレスの変更はＩＰアドレスを追加すると簡単です。

コントロールパネルを起動して

ここからネットワーク接続をクリックします。

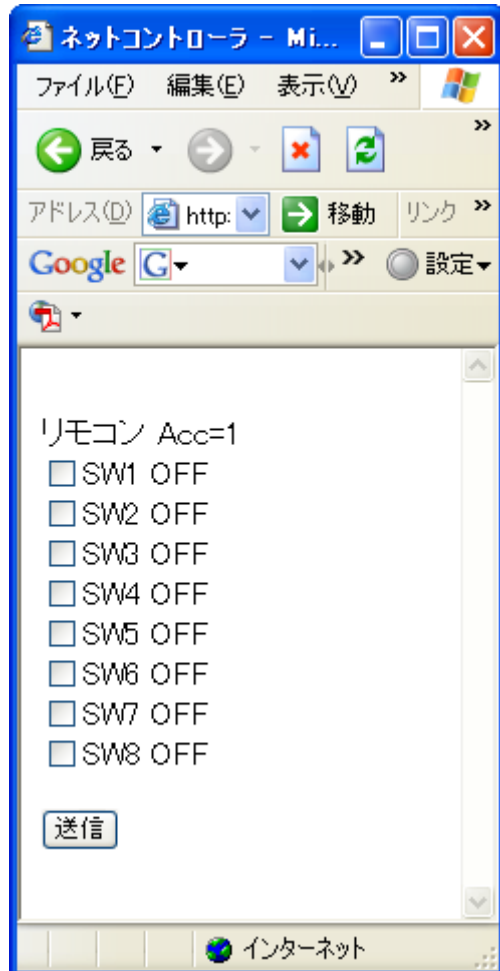
ローカル接続を選んで右クリックでプロパティを選択します。

インターネットプロトコルを選んでプロパティを選択します

詳細設定を選択すると

IP アドレスの追加ができるのでその中に 192.168.0.100 を追加します。

自分自身のＩＰアドレス以外はＩＰアドレスを変更してから設定してもネットワークには影響を与えません。

注）ＤＨＣＰからアドレスを貰わずに自分自身でアドレスを設定している場合にはそのアドレスを直接変更してもかまいません。

ＩＰアドレスを変更して HTTP://192.168.0.254 でアクセスすると
パスワードを聞いてきます。
初期パスワードは 123 となっています。
これでそのままＡＣコンセントを制御できますが、その前に自分のネットワークアドレス
に変更しておきましょう。
http://192.168.0.254/setup.html 設定画面

address を自分のネットアドレスの使っていないＩＰアドレスに修正します。
Net mask は通常プライベートアドレスの場合は 255.255.255.0 となります

Gateway はルータアドレスとなります。(通常は 192.168.*.1 の場合が多い)。
DNS addr もルータと同じとしておきます。
Text1～8 までは下記のメイン画面のＳＷ１に代替されます。
ここにはパソコン１とか玄関電球とかを書き込むと用途がわかりやすいでしょう

Title に書いた文字が一番上に表示されます。この場合はリモコン
Pass_time これはタイムアウトの設定で、ある一定以上キー操作をしないと再度パスワード入力画面からの開始となります。
WEB port の設定
　通常はＷＥＢ用のポートは８０となっています。
　ただインターネットに接続する場合８０は外部からの不正侵入の可能性が高くなります。
　８１２３とか９８７６とか８０００以上のアドレスを設定するほうが良いでしょう。
　８０８０はプロキシアドレスなのでセキュリティ上望ましくありません。

パソコンからアクセスする場合には
HTTP://192.168.0.254:8123 とかの用に設定したポートアドレスを：の後に付けてアクセスします。
Acc= はリセットしてから何回アクセスしたかのカウンタです。

設定が終われば設定ボタンを押すことで再起動されます。
再起動後はアドレスが変更されているので再読み込みでは表示されません。
ＰＣから再設定したアドレスに変更してアクセスしてください。

初期化した場合のアドレスでの各種設定 cgi/html エントリ

動作画面

http://192.168.0.254:80　　sw 画面
http://192.168.0.254:80/index.html　　sw 画面

パスワード設定ページ

http://192.168.0.254:80/passwd　　passwd 変更画面
http://192.168.0.254:80/passwd.html　　passwd 変更画面

各種設定ページ

http://192.168.0.254:80/setup.html　　設定画面

ＩＰアドレス／ポート確定後に設定する内容

１．パスワード

これは出荷時は 123 となっています。数字を選んだ理由は携帯からの入力のしやすさという理由になります。
セキュリティを重視する場合には英数字の組み合わせが良いでしょう。

２．タイムアウトの設定

セキュリティ上アクセスが切れるとある一定時間（数十秒）でパスワード入力に戻ります。
あまり短いと使いにくいですが２０から３０秒程度が適当でしょう。

３．各スイッチのコメント

ＳＷ１だけでは後から見た場合に機能がわかりません。
これを玄関灯とかに名前を変えておきます。

ＬＡＮ内部からアクセスの確認

　ＰＣのブラウザからスイッチを制御してリモコンからピッという操作音出ることを確認します。

携帯からのアクセス

ＬＡＮ内部からアクセスが出来ればルータを設定すれば形態から外部からもアクセスすることが可能です。

ただし、外部からアクセスするには条件があります。

１、　プロバイダから提供されているアドレスが固定グローバルアドレスである。

２、　プロバイダから提供されているアドレスがダイナミックグローバルアドレス。
この場合はダイナミックＤＮＳでアドレスが外部から判る状態でなければアクセスできません。

ルータのポートを開ける

ネットリモコンで設定したポートをルータでも設定して外部からのアクセスを可能とする。

固定グローバルアドレスの場合　（例　122.31.91.123 がグローバルアドレス）

　直接グローバルアドレス＋ポートアドレスを携帯から打ち込む

　http:// 122.31.91.123:9876

　これで外部からリモコンコンセントにアクセスできます。

ダイナミックグローバルアドレスの場合

　パソコンを常時動作させてＤＤＮＳの登録サービスを起動させるか、一部のルータに含まれるＤＤＮＳ機能をＯＮとすることでアドレスを URL で入力することができます。

注）

　一部のＣＡＴＶでのインターネット接続の場合にはプライベートアドレスが割り振られる場合があります。この場合にはネットリモコンを外部から操作することは出来ません。

セキュリティ上の確認事項

画面上にアクセスカウントが表示されています。

この値を覚えておけば自分以外がアクセスしたのが判断できます。

もし不正なアクセスがあったと感じたらパスワード／ポートアドレスを変更してください。

ネットリモコン部ハードウエア仕様

ＧＵＩ	ＷＥＢサーバによるネットワークリモートコントローラ
ＬＡＮ	１０ＢＡＳＥ—Ｔ
電源	ＡＣ１００Ｖ１０Ａ
出力	８コンセント

警告

インターネットワークを使う関係から１００％のセキュリティは保障されません。

生命、財産に関わる用途には使用できません。

例）電気コンロ等の火事に繋がるような発熱体の無人制御は絶対におやめください。

ＴＶドラマでリモコンを使い爆発とか火事を起こす装置がありますが、犯罪にインターネットを使うとご存知のように使用者が特定されますので、それらの用途には使えません。

開発製造元　株式会社アール・アンド・デー

東京都新宿区新宿２－５－１５第一山興味ビル７Ｆ

TEL:03-3341-7741

http://www.rdc.jp